

第31回 日本団地少年野球選手権大会 実施要項

1. 主催	日本団地少年野球連盟		
2. 主管	関西団地軟式少年野球連盟		
3. 後援	デイリースポーツ		
4. 協賛	内外ゴム株式会社		
5. 会期	2024年8月25日(日)		
6. 会場	開会式 ・神戸学園第二グラウンド(兵庫県立神戸高等技術専門学院グラウンド) 兵庫県神戸市西区学園東町5丁目2 試合会場 ・神戸学園第二グラウンド ・学園東町公園		
7. 表彰	優勝チーム	日本団地少年野球連盟 デイリースポーツ社 内外ゴム株式会社	優勝旗、楯、賞状 メダル 楯
	準優勝チーム	日本団地少年野球連盟 デイリースポーツ社 内外ゴム株式会社	楯、賞状 メダル 楯
	三位チーム	日本団地少年野球連盟 内外ゴム株式会社	楯、賞状 楯
	四位チーム	日本団地少年野球連盟 内外ゴム株式会社	楯、賞状 楯
8. 大会役員	大会会長	柳田 俊幸	関西団地軟式少年野球連盟理事長
	大会副会長	金井 五十四	東海団地少年野球連盟理事長
	事務局長	泉 明夫	関西団地軟式少年野球連盟副理事長
	事務担当	森 建司	東海団地少年野球連盟副理事長
	大会審判委員長	宮川 康男	関西団地軟式少年野球連盟筆頭副理事長
	大会審判副委員長	石川 健	東海団地少年野球連盟副理事長
	大会運営	関西団地軟式少年野球連盟	

大会規定

1. 本大会は、2024年度日本公認野球規則及び全軟野球規則の学童の部要項に基づく

2. 本大会は上記のほか、下記の特別規約も設定し、特別規約が優先する

1. 試合規則

トーナメント方式

2. 試合の成立

本大会の試合は6回戦とするが、5回が終了した場合、または5回以内でも試合開始後80分を過ぎ、そのイニングが終了しているときは、試合成立とみなす

3. 試合時間

決勝戦を除き、試合開始後80分を経過したときは、新しいイニングに入らない

終了時点で同点の場合は抽選とし○、×カードを最終守備者9人が交互に引き、○カードを多く引いたチームを勝ちとする

4. 試合球

使用球はナイガイJ号球とする

5. 延長戦

同点の場合は時間内（80分以内）に於いて認める。

但し、優勝戦は同点の場合、6回終了後、タイブレークで決する。

6. タイブレーク

試合打ち切り時の最終メンバーの打順8番打者を3塁走者、9番打者を2塁走者として、1番打者が打席に入る

1アウト走者2・3塁で、通常のごとく3アウトまでプレーを行う

先行、後攻と同様に行い、得点の多少により勝敗を決する（但し、1イニングのみとする）

当然、後攻めチームが3アウトとなる前に、先行チームの得点を上回れば、その時点で勝敗を決定する

それでも同点の場合は、上記3の○×カード方式により、優勝を決定する

7. コールドゲーム

次の場合コールドゲームが成立し試合は終了する

① 5回以降、7点以上の得点差がついたとき。（優勝戦は除く）

② 5回終了後、降雨などで試合続行不可能と判断し、両チームの得点差があるとき

8. 投手の投球数制限

投手一人に対して1試合70球までとする。

対戦打者の途中で投球制限数に到達した場合、その打者の打撃が完了するまで投球することができる

9. 指名打者（DH）制

この事項については今年度は採用しない

